

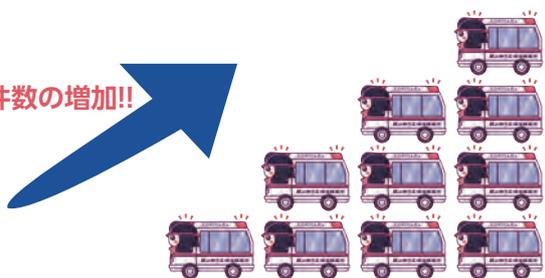


※予防救急サポーター養成講習会の様子

将来の救急出動件数

昨年、管内の救急出動件数は過去最高の17,659件でした。国の人口推計をみると、本組管内においても人口減少が予測されていますが、人口に占める高齢者の割合が増えることから、今後も件数の増加が予測されます。救急出動が増加することで、現場到着の遅れなど救命に関わる大きな支障がでる恐れがあります。

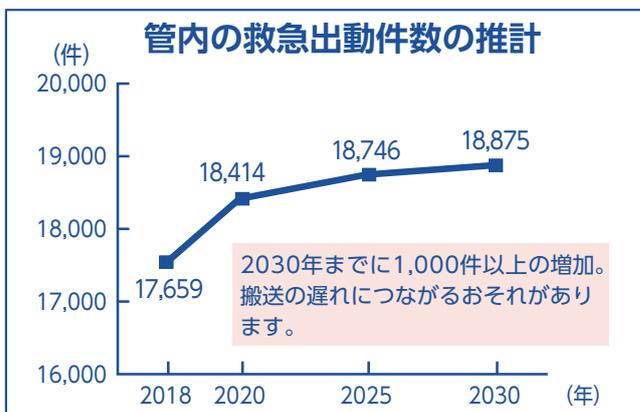
救急出動件数の増加!!



予防救急とは・・・

『予防救急』とは、誰でもできる、身近に潜む怪我や病気を予防するための取り組みです。

日々の生活の中で怪我や病気を予防することで、不要不急の救急出動を減らし、本当に救急車を必要とする危険な状態にある方のところへ、一秒でも早く到着できるようにするための取り組みで、地域住民の皆さんのご協力が必要です。



予防救急サポーター養成講習会のお知らせ

平成28年から始めたこの講習会により、予防救急サポーターも年々増加しています。

○講習内容

救急事例を交え、身近に潜む怪我や病気につながる危険を知ること、予防方法を学べます。(講習時間30分)

地域やご家族などの身近な人に予防救急を広めるため、皆さんも予防救急サポーター養成講習会を受講しましょう。

詳細は本組合ウェブサイトをご覧ください。最寄りの消防署にお問い合わせください。

